

TOTO 密結形ロータンク

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全のために必ずお守りください

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------	--	---------------------

注意	
	陶器に衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。 給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをぬらし、財産損害発生のおそれがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う 水圧でフィルターが飛び出してることがあります。

開梱作業

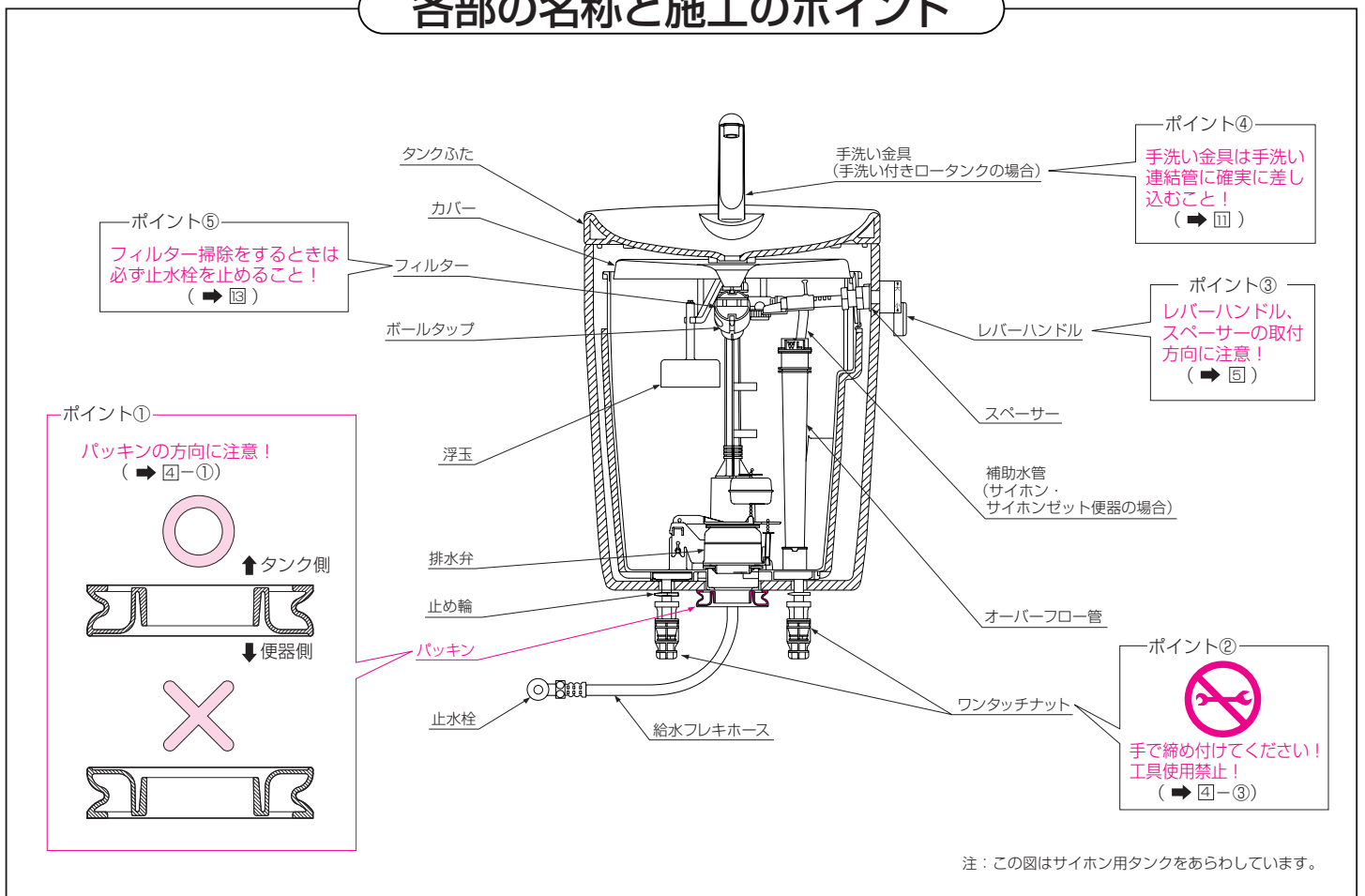
■陶器タンクから内部金具を取り出します。
※部品があるか、下記表を参照して確認してください。

名称	個数	略図	備考
レバーハンドル	1セット		
手洗い金具	1セット		手洗い付きの場合のみ
排水パッキン	1個		
取付ボルト	2個		
止め輪	2個		
ワンタッチナット	2個		
止水栓	1箱		止水栓付きの場合のみ
浮玉	1個		
カバー	1個		
内部タンクユニット	1セット		
施工説明書	1枚	本紙	
取扱説明書	1冊		

※ウォシュレットが取り付けく場合にご使用ください。

ウォシュレット用給水ホースクランプ	1個		ウォシュレットの給水ホース引っかけ用 → ⑭
-------------------	----	--	------------------------

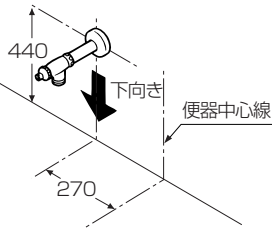
各部の名称と施工のポイント



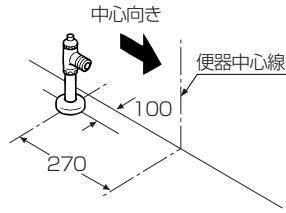
器具の取り付け

① 止水栓の向き

〈左壁給水の場合〉



〈左床給水の場合〉



(単位: mm)

※器具を取り付ける前に、必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

※壁給水の場合、給水フレキホースが無理なく取り付けように、止水栓の接続口の向きを調整してください。

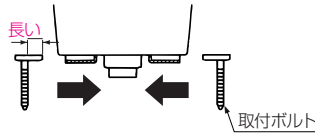
※右給水の場合は、便器中心線に対し左右対称になるように施工してください。

② 便器の取り付け

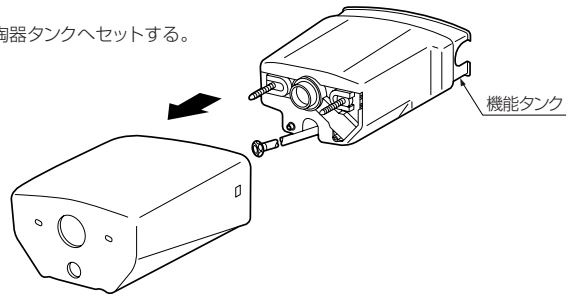
便器に同梱の施工説明書に沿って、便器を取り付ける。

③ 内装機能タンクの取り付け

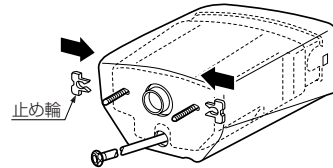
① 機能タンクを底部のボルト差し込み部に、取付ボルトの頭の長い方から差し込む。



② 陶器タンクへセットする。

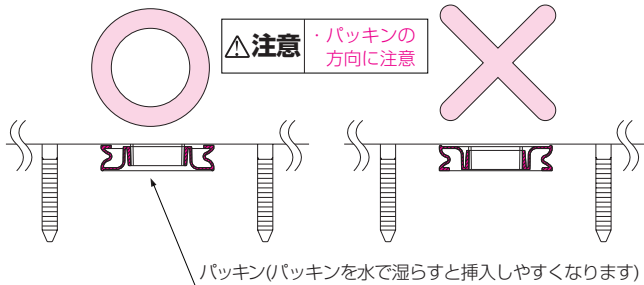


③ 止め輪で取付ボルトを固定する。



④ ロータンクの取り付け

① ロータンクにパッキンを取り付ける。

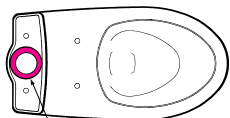


注意

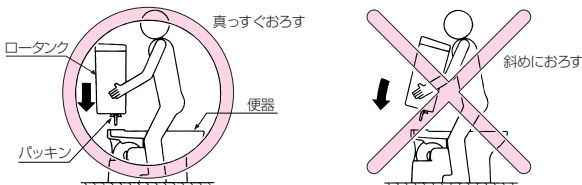
- 同梱のパッキンを上図のように取り付ける正しく取り付けないと水漏れします。
- パッキンはタンクの底に当たるまで、確実に挿入する

② ロータンクを便器に取り付ける。

便器給水口周辺の防傷紙・ごみなどを完全に取除いたあと、ロータンクを便器に取り付けてください。(水で湿らせるとパッキンが滑りやすくなり、施工が確実に行えます)



下図のようにロータンクを真っすぐおろすように便器に取り付けると確実にシールできます。



注意

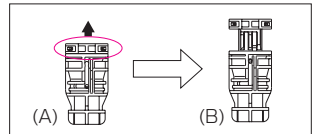
- パッキンおよび給水口周辺のごみを取除く水漏れするおそれがあります。
- ロータンクを斜めにおろさないパッキンが正常に取り付かずシール不良で水漏れするおそれがあります。

③ ワンタッチナットでロータンクを固定する。

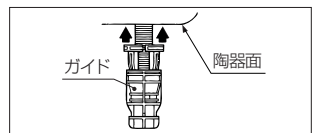
(1) つばが広がっていることを確認します。



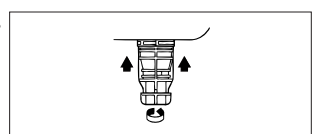
※(A)のとき、つばを引っ張り上げ(B)の状態にします。



(2) つばの上面が陶器面に当たるまでボルトに差し込みます。



(3) ガイドを少し回しながら押し上げます。



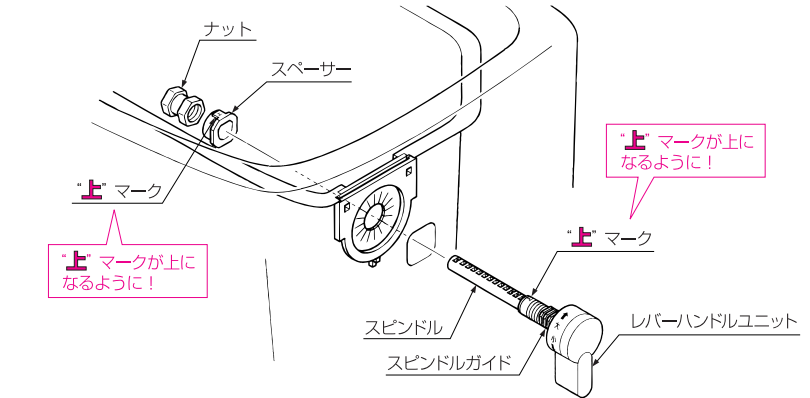
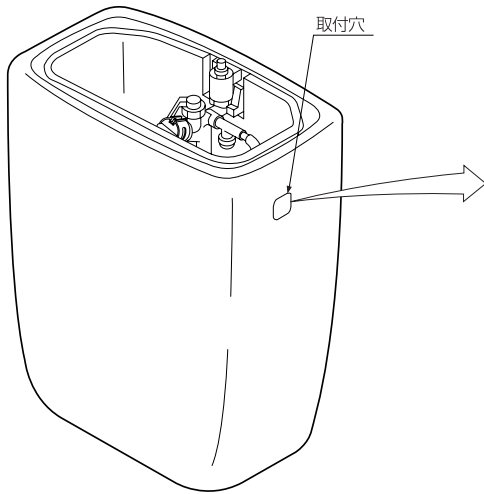
(4) ワンタッチナットを手で締め付けます。



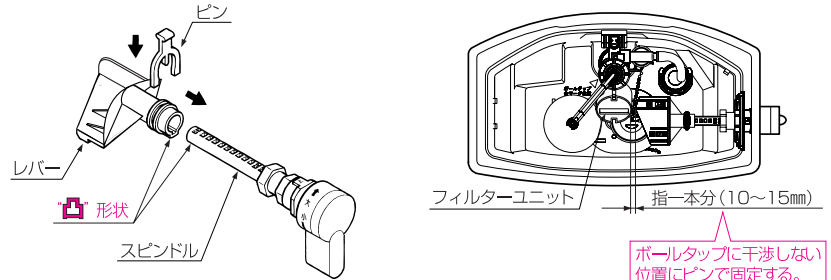
ワンタッチナットを締め付けるときは必ず手で行う
工具を使用すると破損するおそれがあります。

⑤ レバーハンドルの取り付け

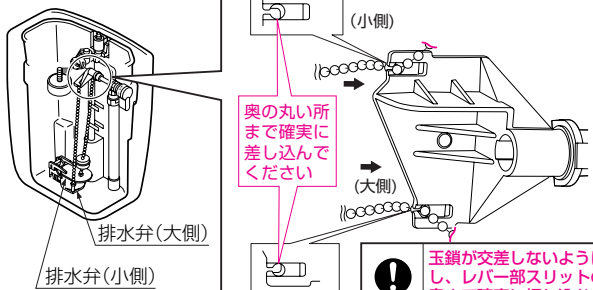
- (1) レバーハンドルユニットを陶器タンクのハンドル取付穴に、スピンドルガイド先端の「上」マークを上にして差し込みます。
- (2) スペーサーの「上」マークを上にして、スピンドルガイドの「上」マークに合わせて奥まではめ込みます。次に、スピンドルガイドにナットをねじ込み固定します。



- (3) レバーをスピンドル先端から「凸」形状に合わせて差し込み、ピンで固定します。



⑥ 玉鎖の取り付け



注意事項

【玉鎖の長さ調整】

- ・排水弁が上からならない程度に玉鎖を張った状態でスリットに差し込む(レバー部スリットに差し込むことで適度(約1~2玉)にたります。)
- ・玉鎖がたるみ過ぎたり、張り過ぎたりしてないこと



⑦ 動作確認

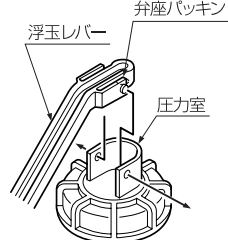
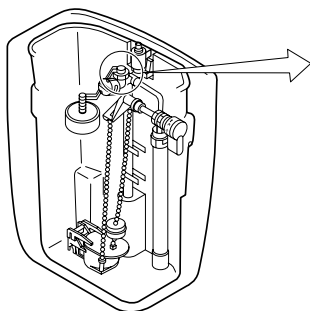
排水弁・レバーハンドルの動作を確認する。

- ① レバーが「大」側、「小」側へ正常に作動すること。
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと。
- ③ レバーハンドルを「大」側に回したときは上下両方の弁が開くこと。
- ④ レバーハンドルを「小」側に回したときは上側の弁のみが開くこと。

※正常に作動しない場合には、玉鎖のたるみが1~2玉ぐらいになるように調節してください。

⑧ 浮玉の取り付け

ボールタップへ浮玉を取り付ける

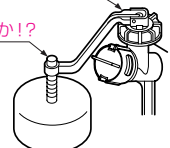


浮玉レバーに弁座パッキンがついていることを確認し、浮玉レバー先端の突起部(2カ所)を圧力室の穴(2カ所)へ、確実にめ込んでください。

ボールタップに浮玉を取り付けたあと、浮玉レバー部の外れ、ズレおよび浮玉が外れていないかを確認する
確実に接続されていないと止水不良の原因になります。

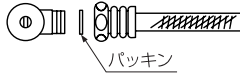
外れ、ズレはありませんか!?
スムーズに動きますか!?

外れていませんか!?

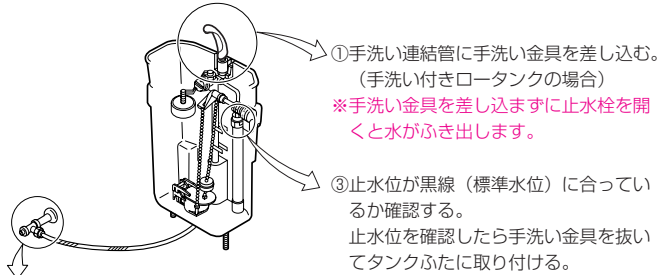


9 給水フレキホースと止水栓の接続

- 給水フレキホースにねじれ、折れなどのないよう
に接続する。
- パッキンを右図の位置に必ず組み込む。

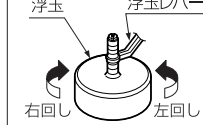


10 止水水位の確認



② 止水栓を開く。

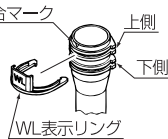
止水水位が黒線（標準水位）に合っていない場合のみ
下図の要領で調整してください。



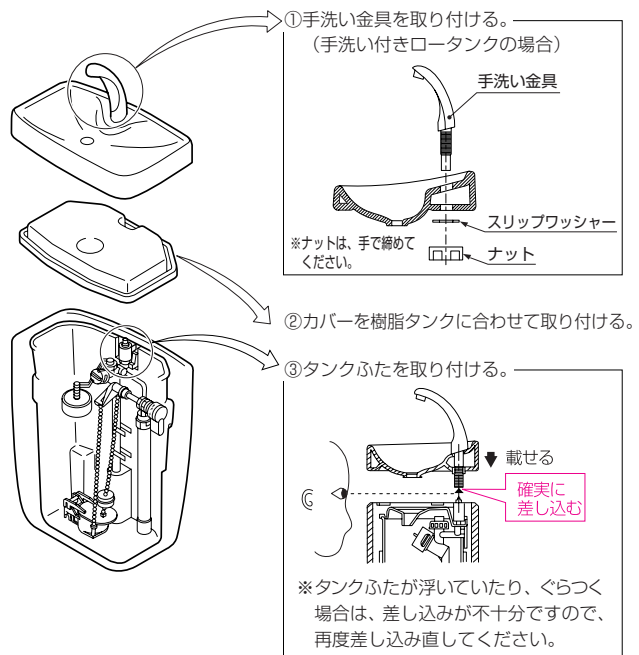
- 右回し……止水水位が下がります。
- 左回し……止水水位が上がります。



WL表示リングは、オーバーフロー管の上側・
下側2カ所にセットできる構造になっていま
すが、水量に合わせて所定の位置にセットし
て出荷していますので、位置の変更は不要です。



11 タンクふたの取り付け



注意 カバーやタンクふたなどは、確実に差し込む
水漏れの原因になります。

12 取り付け完了後の確認

- 2~3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。
- 水の出方が悪いときは、「13 フィルターの掃除」を参照して掃除を行う。

保守などについて

13 フィルターの掃除

① 止水栓を閉める。

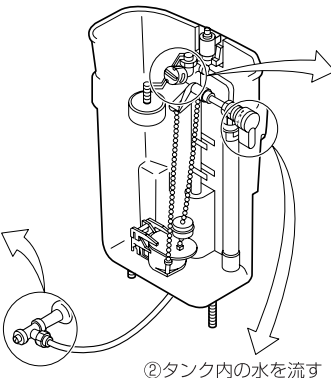


注意
・フィルター掃除前に必ずお読みいただき手順
を守る

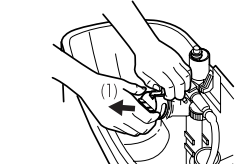
手順を守らないと水漏
れします。

・フィルター掃除をする
ときは、必ず止水栓を
閉めタンク内の水を流
してから行う

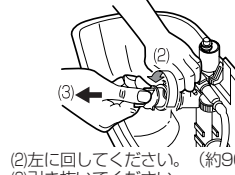
水圧でフィルターが飛
び出すことがあります。



③ フィルターを外す。



(1) フィルターロックを外してください。



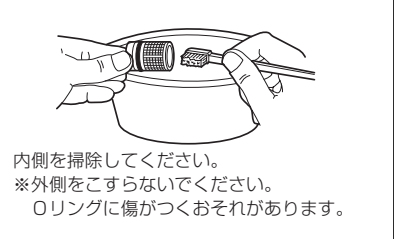
(2) 左に回してください。(約90°)
(3) 引き抜いてください。
(かたい場合があります。かたい場合は、
ボールタップを支えて引き抜いてく
ださい。)



(4) 左に回してください。(数回転)
(5) 引き抜いてください。



④ フィルターを掃除する。



内側を掃除してください。
※外側をこすらないでください。
Oリングに傷がつくおそれがあります。

⑤ フィルターをつける。

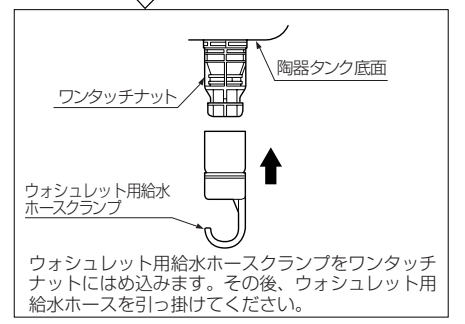
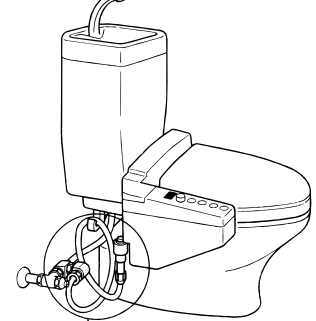
- 掃除後は、逆の手順でフィルターをつけてください。
- フィルターは右に約90°カチッというまで（突起部が合うまで）確実に回してください。
- フィルターロックをはめ込んでください。

⑥ 作動の確認。

手洗い連結管を手でふさいでから（手洗い付きロータンクの場合）止水栓を開き、正常に作動する
か確認してください。

14 ウォシュレット用給水ホースクランプの 取り付け(ウォシュレットが取り付けの場合)

ウォシュレット用給水ホースの取まりがよくないときな
どは下図のように使用する。



※BL品（BLマーク証紙貼り付け品）において、当社が定める施工
説明書などに基づく据付工事の瑕疵には（財）ペタリーピングの
BL保険が利用できます。

保険の詳細・お問い合わせは、下記ホームページをご覧ください。

（財）ペタリーピング ホームページ…<http://www.blhp.org/>
電話番号…03-5211-0559